九州地方プリント No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　日本の南西諸島に見られる自然環境について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。沖縄県や鹿児島県の奄美大島において、新しい観光資源としても注目されている、亜熱帯地域の海岸付近や河口の湿地に見られる樹木群の名称を含んだものを選びなさい。

- ○ サンゴ礁は、河口付近の泥が堆積した湿地において、樹木とともに森を形成している。
- ○ マングローブは、塩分を含む水域に適応した樹木群であり、独特の生態系を形成している。
- ○ ブナの原生林は、亜熱帯の海岸付近で見られる代表的な植物であり、湿地帯に自生している。
- ○ 針葉樹林は、温暖な気候の南西諸島において、海岸線の砂浜に広く分布している。

問2　日本の農業に関するある統計資料において、第1次産業に従事する人の割合が全国平均より高く、さらに食料自給率が190%という極めて高い数値を示している鹿児島県の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。

- ○ 広大な土地と冷涼な気候を活かし、乳牛の飼育を中心とした酪農や、大規模な機械化による畑作が行われている。
- ○ 四国地方に位置しており、黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が産業の中心である。
- ○ シラス台地と呼ばれる火山灰が堆積した土地が広がっており、さつまいもの生産や豚の飼育が全国トップクラスである。
- ○ 日本海側に位置しており、冬の積雪を活かした稲作が盛んで、銘柄米の生産に力を入れている。

問3　九州地方南部に位置する鹿児島県では、肉用牛や豚、ブロイラーといった畜産業が全国有数の規模で行われています。このように、鹿児島県で稲作よりも畜産業や畑作が発展した地理的な要因として最も適切な説明を選びなさい。

- ○ 平野部が広大で機械化が容易であり、大規模な牧草地の確保が容易であったため。
- ○ 日本海を流れる対馬海流の影響で年間を通じて降水量が多く、牧草の成長が早いため。
- ○ 内陸部の盆地において、冬の厳しい寒さを利用した飼育方法が確立されたため。
- ○ 火山灰が積み重なってできたシラス台地は水持ちが悪く、稲作に不向きであったため。

問4　福岡空港において、訪日外国人の地域別割合で韓国からの利用者が約半数に達するなど、アジア諸国からの利用が特に多い理由として最も適切なものはどれか。

- ○ 東アジアの主要都市との地理的な距離が近く、短時間での移動が可能であるため
- ○ 首都圏に近接しており、日本国内の全ての空港の中で最も滑走路数が多いため
- ○ 欧米諸国との貿易の拠点として、19世紀から大規模な国際空港として整備されたため
- ○ 空港周辺に広大な農地が広がり、アジア向け農産物の輸出が中心となっているため

問5　日本の主な工業地帯・地域を比較した統計資料において、製造品出荷額の総額が約8.5兆円と他の大工業地帯に比べて規模が小さく、産業構成の割合が機械工業約41.1%、金属工業約17.9%、食料品工業約16.5%となっている工業地帯はどこですか。

- ○ 中京工業地帯
- ○ 阪神工業地帯
- ○ 京浜工業地帯
- ○ 北九州工業地帯

問6　日本の諸地域を学習する際、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の七つの地方区分が用いられることがあります。宮崎県を含むこの地方区分に基づいたとき、宮崎県と同じ区分に属する県の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ 熊本県・徳島県
- ○ 福岡県・鹿児島県
- ○ 愛媛県・香川県
- ○ 広島県・岡山県

問7　福岡県の北九州工業地帯（地域）の沿岸部で、明治時代に建てられた官営の製鉄所をきっかけに発達し、現在も工場が集まっている工業の名称を答えなさい。

- ○ 金属工業
- ○ 食料品工業
- ○ せんい工業
- ○ 化学工業

問8　ある都道府県の農業統計において、年間の農業産出額が約4,772億円に達し、その部門別割合を見ると畜産が65.4%と極めて高い数値を示しています。また、1農家当たりの耕地面積は約2.37ヘクタールであり、肉用牛の飼育が特に盛んなこの都道府県はどこですか。

- ○ 鹿児島県
- ○ 宮崎県
- ○ 北海道
- ○ 富山県

問9　九州地方の工業立地の変化について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。「かつての九州の工業は北九州工業地帯などの沿岸部を中心に発展したが、近年は内陸部へと広がっている。特に（①）周辺には（②）の工場が多く立地しており、製品は主に（③）によって各地へ運ばれている。」

- ○ ①高速道路のインターチェンジ②集積回路（IC）③航空輸送やトラック輸送
- ○ ①原料の産地②繊維製品③パイプライン輸送
- ○ ①大規模な港湾②セメント③鉄道輸送
- ○ ①鉄道の貨物ターミナル②鉄鋼③船舶輸送

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

九州地方プリント No.3

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 日本の南西諸島に見られる自然環境について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。沖縄県や鹿児島県の奄美大島において、新しい観光資源としても注目されている、亜熱帯地域の海岸付近や河口の湿地に見られる樹木群の名称を含んだものを選びなさい。

- ○ サンゴ礁は、河口付近の泥が堆積した湿地において、樹木とともに森を形成している。
- ● マングローブは、塩分を含む水域に適応した樹木群であり、独特の生態系を形成している。
- ○ ブナの原生林は、亜熱帯の海岸付近で見られる代表的な植物であり、湿地帯に自生している。
- ○ 針葉樹林は、温暖な気候の南西諸島において、海岸線の砂浜に広く分布している。

問2 日本の農業に関するある統計資料において、第1次産業に従事する人の割合が全国平均より高く、さらに食料自給率が190%という極めて高い数値を示している鹿児島県の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。

- ○ 広大な土地と冷涼な気候を活かし、乳牛の飼育を中心とした酪農や、大規模な機械化による畑作が行われている。
- ○ 四国地方に位置しており、黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が産業の中心である。
- ● シラス台地と呼ばれる火山灰が堆積した土地が広がっており、さつまいもの生産や豚の飼育が全国トップクラスである。
- ○ 日本海側に位置しており、冬の積雪を活かした稲作が盛んで、銘柄米の生産に力を入れている。

問3 九州地方南部に位置する鹿児島県では、肉用牛や豚、ブロイラーといった畜産業が全国有数の規模で行われています。このように、鹿児島県で稲作よりも畜産業や畑作が発展した地理的な要因として最も適切な説明を選びなさい。

- ○ 平野部が広大で機械化が容易であり、大規模な牧草地の確保が容易であったため。
- ○ 日本海を流れる対馬海流の影響で年間を通じて降水量が多く、牧草の成長が早いため。
- ○ 内陸部の盆地において、冬の厳しい寒さを利用した飼育方法が確立されたため。
- ● 火山灰が積み重なってできたシラス台地は水持ちが悪く、稲作に不向きであったため。

問4 福岡空港において、訪日外国人の地域別割合で韓国からの利用者が約半数に達するなど、アジア諸国からの利用が特に多い理由として最も適切なものはどれか。

- ● 東アジアの主要都市との地理的な距離が近く、短時間での移動が可能であるため
- ○ 首都圏に近接しており、日本国内の全ての空港の中で最も滑走路数が多いため
- ○ 欧米諸国との貿易の拠点として、19世紀から大規模な国際空港として整備されたため
- ○ 空港周辺に広大な農地が広がり、アジア向け農産物の輸出が中心となっているため

問5 日本の主な工業地帯・地域を比較した統計資料において、製造品出荷額の総額が約8.5兆円と他の大工業地帯に比べて規模が小さく、産業構成の割合が機械工業約41.1%、金属工業約17.9%、食料品工業約16.5%となっている工業地帯はどこですか。

- ○ 中京工業地帯
- ○ 阪神工業地帯
- ○ 京浜工業地帯
- ● 北九州工業地帯

問6 日本の諸地域を学習する際、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の七つの地方区分が用いられることがあります。宮崎県を含むこの地方区分に基づいたとき、宮崎県と同じ区分に属する県の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- ○ 熊本県・徳島県
- ● 福岡県・鹿児島県
- ○ 愛媛県・香川県
- ○ 広島県・岡山県

問7 福岡県の北九州工業地帯（地域）の沿岸部で、明治時代に建てられた官営の製鉄所をきっかけに発達し、現在も工場が集まっている工業の名称を答えなさい。

- ● 金属工業
- ○ 食料品工業
- ○ せんい工業
- ○ 化学工業

問8 ある都道府県の農業統計において、年間の農業産出額が約4,772億円に達し、その部門別割合を見ると畜産が65.4%と極めて高い数値を示しています。また、1農家当たりの耕地面積は約2.37ヘクタールであり、肉用牛の飼育が特に盛んなこの都道府県はどこですか。

- ● 鹿児島県
- ○ 宮崎県
- ○ 北海道
- ○ 富山県

問9 九州地方の工業立地の変化について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。「かつての九州の工業は北九州工業地帯などの沿岸部を中心に発展したが、近年は内陸部へと広がっている。特に（①）周辺には（②）の工場が多く立地しており、製品は主に（③）によって各地へ運ばれている。」

- ● ①高速道路のインターチェンジ②集積回路（IC）③航空輸送やトラック輸送
- ○ ①原料の産地②繊維製品③パイプライン輸送
- ○ ①大規模な港湾②セメント③鉄道輸送
- ○ ①鉄道の貨物ターミナル②鉄鋼③船舶輸送